

新来者歓迎礼拝隣人愛③ ダビデの隣人愛(2)

I サムエル24:1-22

2017,2,26 HKJCF

概要

序)①赦しは天の父なる神様のみ心
②赦しはキリストの十字架から③赦しは
私たちが神の子としての人生に導く:ダ
ビデの実例とパウロの勧めから学ぼう

I 赦しの必要

II 赦しのプロセス(1)

III 同 (2)

IV 赦しの祝福

I 赦しの必要 ローマ14:1-4

- 1、赦さなければ支配者、裁く者になる
 - 2、自分を神の子ではなく被害者にする
 - 3、相手に要求し、責め、傷つける
 - 4、権利を放棄せず、保留し続ける
 - 5、自分自身が状況や人に支配される
- ⇒①赦しは創造と救済の神様のみ心
②赦さないという被害者意識と小さなブ
ライドの故にあなたは神の子の自立と自
由を失ってしまう 参)「主の祈り」

II 赦しの過程(1) ローマ14:15

- 1、自分が赦された罪びとである感謝
- ①私の価値はイエス様と同じ
②私の罪はイエス様のいのちの大きさ
- 2、自分の立派さや相手の長所ではなく
 - 3、十字架の下での赦し ルカ23:34
 - 4、十字架の赦しに立ち帰る
 - 5、赦しを選択する自立した神の子
- ⇒①赦しは自分でも、相手でもなく、十字
架の実から罪びとへ ②赦しを選択し本
来の自分に集中し、人生を生き切る

III 赦しの過程(2) ローマ14:7-12

- 6、肉の基準から十字架の愛へ 創3:1-7
 - 7、神の目で人と自分を見る マタイ7:1-5
 - 8、償い:霊的には権利と言うより期待、
加害者なら責任 ローマ12:17-21
 - 9、相手を解放し、自由とし、祝福する
 - 10、頸木を共にしない場合も IIコリ6:14
- ⇒①赦しが自立した神の子の基準
②赦しのため相手に期待することも有り
③天国で全ての人と完全な赦しを実現

IV 赦しの祝福と祈り

- 1、赦すとは神様の主権の前に謙ること
 - 2、赦すとは人・自分・神様を赦すこと
 - 3、赦すとは解放・自立・祭司となること
- ⇒赦すとは神の子の特権を使うこと
「天のお父様、あなたがイエス様の十字
架で私を赦してくださったことを感謝しま
す 私は罪から自由な神の子です
どうぞ悪をなす人から私を守り、私が悪
に巻き込まれず、十字架の前に立ち、人
を赦し、解放し、祝福する者となるよう聖
霊の満たしを与えて下さい」